事業所名 アートチャイルドケアSEDスクールJR大和郡山

公表:令和4年2月18日

配布数 4 回収数 4

割合(%) どちらとも いえない どちらとも いえない 無回答 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 工夫している点 チェック項目 はい いいえ 無回答 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 100.09 0.09 0.0% 0.0% で適切であるか ・ガイドラインに従い、常に現在の職員数に応じて対応できる利用者 ・配置基準を遵守した職員配置ですが、それ以上の地域での利用 を受け入れているが、利用枠に空き枠があるため、職員を補充する 必要がある。 環境 2 職員の配置数は適切であるか 25.09 75.09 0.0% 0.0% び要かめる。 不足しているので、待機していただいている。 人数が少ないと感じる。待機で待っている方もいる。 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、パリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか 体制整備 3 0 100.09 0.09 0.0% 0.0% ・コロナ禍でもあるため、共有場所、観察室、相談室、玄関、上着をフィるカゴなど)や使用した遊具や玩具の消毒を各セッションごとに行っている。 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか 100.09 0.0% 0.09 0.09 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい 100.09 0.09 0.09 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか 6 0.0% 100.09 0.09 0.0% 業務改善 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の金報やホームページ等で公開しているか 75.09 0.0% 25.0% 0.0% ール内での独自の研修、外部研修など、年間を通 職員の資質の向上を行うために、研修の機 8 0 0 0 100.09 0.0% 0.0% 0.0% して学びを深めている。 カンファレンスに十分な時間を取っている。 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 児童発達支援計画を作成しているか 100.09 0.09 0.0% 0.0% 子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 しているか 10 100.09 0.09 0.0% 0.0% 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の提供すべき支援」の予発達支援(本人支援及び移行支援」」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか 100.09 0.0% 0.09 0.0% 12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか 100.09 0.0 0.09 0.09 適切な支援の提供 ・互いに意見を言い合いながら立案している。 13 活動プログラムの立案をチームで行っている 100.0 0.0 0.0% 0.0% 活動プログラムが固定化しないよう工夫して 14 100.09 0.09 0.09 0.0% お子様の状況で、集団活動の取り組みがあっても良いのではない ・今後は、体制を整えながらグルーブセッションも実施していきます。 かと感じています。 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を 作成しているか 75.0 0.0% 色々なことを想定し、準備や確認をしている。 支援開始前には職員間で必ず打合せをし 0.0% 16 その日行われる支援の内容や役割分担に 100.09 0.0% 0.0% ついて確認しているか ・セッション毎に情報共有する時間を設けて、その時間を大切にして いる。 支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか 17 100.09 0.0% 0.0% 0.0% ・プログラムの活動それぞれに対して、お子様の様子、考察、情報 共有事項と細かく記録を取っている。 日々の支援に関して記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか 18 100.09 0.0% 0.09 0.0 作成にあたっての専用シートも使って、細かく分析している。 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援 19 100.09 0.09 0.0% 0.0% 計画の見直しの必要性を判断しているか 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか 100.09 0.0 0.09 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者 や関係機関と連携した支援を行っているか 21 100.09 0.09 0.0% 0.0% 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図って 関係機関や保護者との連携 22 100.09 0.09 0.0% 0.0% いるか 8行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか 100.09 0.0% 0.0% 0.0% 見学に来ていただくなど、連携を取っている。 他の児童発達支援センターや児童発達支援 事業所、発達障害者支援センター等の専門 機関と連携し、助言や研修を受けているか 100.09 0.09 0.0% 0.0% (自立支援)協議会子ども部会や地域の子と も・子育て会議等へ積極的に参加している 25 50.09 50.09 0.0% 0.0% 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか 0.0 0.0%

保		運営規程、利用者負担等について丁寧な説 明を行っているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・スクール長が丁寧に行っている。
	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援のおらい及び支援内容 と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から児童発達支援計画の同意を得て いるか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
護者への	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に 対する相談に適切に応じ、必要な助言と支 援を行っているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
説明責任等	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・きらきら通信を案内している。
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・棚にカギをかける。開けっ放しにしない。
	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
非常時等の対応	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、職員や保 護者に周知するとともに、発生を想定した訓 練を実施しているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等 のこどもの状況を確認しているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	- アレルギーがあるお子様に対して、毎回使うファイルなどにも分か りやすく記載し、眼員全員で共有している。 - アレルギーなどもファイルに貼っている。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	4	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	